真岡市行政評価システム

評価対象年度　令和7　年度　　**事務事業評価マネージメントシート**　　作成日　令和8年3月12日

事務事業名	医療介護連携推進事業		担当課・係	健康福祉部　高齢福祉課　高齢福祉課・地域支援係
政策名　No	2	「笑顔づくり」～安心と元気アップ！～	関連するSDGs･DX	
施策名　No	3	高齢者福祉の充実		

成果指標	名　称	単　位	初年度からの実績値の比較 R7	R8	R9	R10	R11	目標値 R11
	真岡市医療・介護資源情報提供システムアクセス	件	41,087					
	ネットワーク代表連絡会	回	3					
	多職種研修会	回	6					

事業内容

在宅医療・介護連携推進事業を医師会に委託→在宅医療・介護連携推進コーディネーターの設置
①真岡市医療・介護資源情報提供システムの導入
②在宅医療・介護関係者に関する相談、情報提供
③多職種研修会
④地域住民への普及啓発

前年度の課題（Check）

・自分らしく安心して暮らし続ける準備が必要であり、「ACP」「救急医療」「健康・介護予防」など地域住民への普及啓発が必要。
・多職種間の情報共有や連携、顔の見える関係づくりが必要で、参加しやすい時間を選択できるような複数研修会の実施
・災害の激甚化・頻発化への対応：防災の基礎知識や要援護者への対応の研修
・病状が急変する高齢者への対応：事業所が対応した処遇困難事例検討会

7年度振り返り

【1】実績（Do） 7年度に実施した事業
・真岡市医療・介護資源情報提供システムの導入
・ネットワーク連絡会3回
・地域住民への人生会議(ACP）の普及啓発　民生委員への学習会
・多職種研修会　①介護・福祉従事者交流座談会3回　②認知症対応向上力研修会　③困難事例検討会　④災害対策研修会
・救急キッド、エンディングノート配布や出前講座

【2】結果と課題（Check）
・介護人材の不足や高齢化により、最期を迎えるためのサービス提供の資源がなくなってきている。

今後の方向性と具体策

□ 廃止　□ 休止　□ 目的絞り込み　□ 目的拡充　□ 事業統廃合　□ 事業のやり方改善　□ 予算削減　□ 予算増大　■ 現状維持(従来通りで特に改革改善しない)

【3】具体的な改善策(Action➡Plan)　課題に記載された内容の解決に向けた取り組みについて、**いつ、何を、どのように実施し解決に導くのかを具体的に**記載してください。

（1）ただちに取り組むべきこと
・住民が地域の在宅医療や介護体制についての理解を深める。
・多職種間の相互理解を深め、連携の強化を図る。

（2）長期的な計画で検討すること
・在宅医療・介護について、市民に適切な情報が周知され、市民の理解が進むにようにする。
・在宅医療・介護連携における職種別の問題点を抽出し、研修会や共有の場で今後の方向性を見出す。